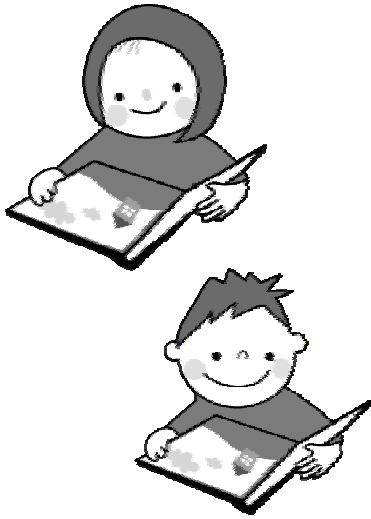


# 「子ども司書」について



「子ども司書」は、子どもの読書活動を進めるリーダーです。

「子ども司書」は、他の子どもたちから、「おすすめの本はどれですか？」「（中略）について調べたいけれど、どうしたらいいの？」と聞かれた時、アドバイスできなければなりません。

そのためには、いろいろな種類の本を読んだり、図書館の仕事について学んだりして、本や図書館のことについてもっともっとくわしくなることが大切です。地域の図書館や学校図書館でしっかり活動して、「子ども司書」になりましょう！！

## 「子ども司書」養成講座の主な内容

おすすめの本のポップ（紹介カード）づくりや、絵本の読み聞かせなど、他の子どもたちに読書をすすめる活動について学びます。

県立図書館で2日間の全体研修，地域の市町立図書館で実地研修を行います。

## 日時・会場・主な研修内容

講座	日時	会場	主な研修内容（予定）
全体研修	7月24日 （土）	広島県情報プラザ 県立図書館	講話「読書ってすばらしい！」 演習「読み聞かせ名人になろう！」 書庫見学「出発！図書館探険隊」
実地研修	夏休み中	地域の 図書館	地域の図書館で、実際の図書館の仕事の見学や体験をします。
全体研修	9月4日 （土）	広島県情報プラザ	演習「『読書っていいな』大作戦」 演習「ポップをつくろう！」
学校・市町立図書館での活動（5回以上）			
活動報告及び 「子ども司書」 <small>にんしょうしき</small> 認証式	2月19日 （土）	未定	「子ども司書」としての活動報告会 「子ども司書」 <small>にんしょうしき</small> 認証式 等